

JOCジュニアオリンピックカップ

第40回全日本ジュニアバドミントン選手権大会山形県予選大会実施要項

- 1 主催 山形県バドミントン協会
- 2 主管 山形県バドミントン協会、山形県高体連バドミントン専門部
山形県中体連バドミントン部、山形県小学生バドミントン連盟
- 3 期 日 令和3年7月31日(土) 午前8時30分～開館・受付
午前9時30分 競技開始
※ 代表者会議、開会式、閉会式は実施しない。表彰は各種目終了後に行う。
- 4 会 場 山形県総合運動公園体育館 メイン・サブアリーナ (18面)
- 5 種 目 (1) ジュニアの部(複・単) …… 中学3年生～高校2年生
(2) ジュニア新人の部(単のみ) …… 小学生、中学1～2年生
- 6 競技規則 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程並びに公認審判員規程に基づき実施する。
- 7 競技方法 各種目トーナメント方式とする。なお、ジュニア新人の部のみ3位決定戦を行う。
- 8 使用器具 現行の(公財)日本バドミントン協会審査合格品及び検定合格品とする。
※ 試合球は、(公財)日本バドミントン協会第1種検定合格水鳥球とし、各自持ち寄りとする。
- 9 参加資格 日本国で出生し引き続き国内に居住している者かつ令和3年度山形県バドミントン協会登録会員(申請中も可)で、下記の条件に該当する者。ただし、「ジュニアの部」と「ジュニア新人の部」に兼ねて出場することはできない。(異なる部の単複に出場することもできない)
 - (1) ジュニアの部(開催年度に満18歳に達しない者)
単複を兼ねることができる。

- a. 各高校1複1単(bは別枠)
- b. 令和3年度山形県高校総体または国体山形県予選大会少年の部で、単16位以内、複8位以内の者はその種目に出場できる。(複において、2年生以下の者が3年生と組だった場合は、当該選手(2年生以下の者)と別の選手の組とすることができる。2年生以下の者で組だったがパートナーを変更した場合は、学校順位の高い組のみとする。)
- c. 中学生は、令和3年度県中総体個人戦において、単4位以内もしくは複2位以内の者は、単および複に出場できる。(同一学校で無くとも可)
 - 例1 3年生と2年生の複が2位以内で、3年生の単が4位以内の場合、同一校で無くとも3年生同士で複に出場できる。
 - 例2 A中学校の単が4位以内で、B中学校の単が4位以内の場合、2校の3年生同士で複に出場できる。
 - 例3 3年生同士の複2位以内の者は、2人とも単に出場できる。

- (2) ジュニア新人の部(小学生、中学校1～2年生)

- a. 各中学校2単(bは別枠)
- b. 令和3年度県中総体個人戦に出場した者
(3年生と2年生の複で出場した場合も出場可)
- c. 小学生は、県協会強化委員会小学生バドミントン連盟からの推薦選手男女各4名以内

10 全国大会出場権

(1) ジュニアの部

a. 男女各1複1単

b. 令和3年度全国高校総体単32位以内、複16位以内の者。ただし、複の組み替えは認めない。

c. 令和3年度全国中学校バドミントン大会単8位以内、複4位以内の者。ただし、複の組み替えは認めない。

d. 日本バドミントン協会推薦者

※ 上記aに該当する者が、上記b、c、dのいずれかに該当する場合は、その者は上記b、c、dのいずれかでの全国出場権とする。その者を除いた県予選会大会の上位の者を、上記aでの全国大会出場者とする。

(2) ジュニア新人の部

a. 男女各2単

b. 令和3年度全国小学生ABC大会のAの部2位以内の者。

c. 日本バドミントン協会推薦者

※ 上記aに該当する者が、上記bまたはcにも該当する場合は、その者は上記bまたはcでの全国大会出場権とする。その者を除いた県予選会大会の上位の者を、上記aでの全国大会出場者とする。

11 参加料 1人1種目1,000円(大会当日、受付で納入願います。申込み後に棄権した場合も納入願います。)

12 締切日 令和3年7月15日(木) 必着のこと。

※ ただし、ジュニアの部に中学生3年生で申込み者は、県中総体最終日に県中体連専門委員長に口頭で伝えるとともに、下記の13 申込方法により令和3年7月27日(火)必着で申込みこと。

13 申込方法 所定の申込書に、必要事項を記入し下記宛てに送付すること。
併せて、申込書データを下記アドレスに送付すること。

【申込書送付先】

〒990-0810 山形市馬見ヶ崎三丁目8番18号

山形県バドミントン協会 事務局次長(競技担当)

小野 智史 宛

【申込書データ送付先】 minrs926@yahoo.co.jp

注意：この大会で、コーチングシートに座ることができるのは、監督・コーチ及び引率責任者のみです。当日、変更はできますが、追加は認めません。

14 表彰 各種目3位まで、賞状を授与する。

15 組合せ 主催者側で実施する。組合せ、タイムテーブル及び追加的な感染防止対策の留意事項等は、7月28日(水)までにHPに掲載する。(予定)

16 新型コロナウイルス感染症対策について

(1) 本大会は、(公財)日本バドミントン協会「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン(3章バドミントン競技大会・イベント実施に当たって)」(第2版令和3年2月8日付)に基づき実施する。(今後、改版のあった場合は改版後に基づく)参加選手(監督・コーチ・引率責任者含む)及び大会関係者(大会役員・審判員等)は、「当日に関する確認事項」(大会関係者向け別表1、選手向け別表2)を確認の上、遵守願います。

(2) 当日参加する選手(監督・コーチ・引率責任者含む)及び大会関係者(大会役員・審判員等)及び大会関係者は、健康チェックシート(県バドミント

ン協会HPよりダウンロード)を印刷し、大会14日前から大会当日の体温及び健康状態をチェックし、健康チェックシートに必要事項を記入の上、受付時に提出すること。

- (3) 大会開催期間中に感染疑いの症状がある者が発生した場合の対応
- ① 感染疑いの症状がある選手・監督等が所属するチームは、参加できない。
 - ② 感染疑いの症状がある大会運営者、報道関係者は参加できない。
 - ③ 上記に該当する軽症者は、各所属の責任において原則速やかに帰宅させる。
- (4) 大会開催2週間前から大会参加までに、感染疑い者(疑わしき症状がありPCR検査もしくは抗原検査で「陰性」であった者、または医療機関を受診しなかった者)が発生した場合の対応
- 大会開催日の2週間前の時点もしくはそれ以降に感染疑いの症状が発生していた場合、原則当該者は参加を辞退する。また、所属先は派遣を取り消す。ただし、次の両方の条件を満たしている場合、大会出場を認めても構わない。
- ① 感染疑いの症状が発生した後、少なくとも8日が経過している(発症日を0日として8日間のこと)。
 - ② 薬剤を服用していない状態で、解熱後及び症状消失後、少なくとも3日が経過している(3日が経過している:解熱日・症状消失日を0日として3日間のこと)。
- (5) 当日の留意事項
- ① 本大会は無観客とする。観客席、アリーナに入場できるのは、監督、コーチ及び引率責任者(監督・コーチが引率できない場合のみ)とする。観客席の割り当てや客席の間隔等の配慮事項は、後日、HPに掲載する。
 - ② 受付は、初回戦の予定開始時刻の30分前までに、選手、監督、コーチ及び引率責任者がそろって、大会参加料及び「健康チェックシート」を提出するものとし、確認後IDを付与する。受付場所は、ジュニアの部がメインアリーナ北東入口付近、ジュニア新人はメインアリーナ南東入口付近とする。
 - ③ 各種目の初回戦(どちらか一方の場合も含む)のみ、試合前に3分間の練習を認める。複はパートナー同士、単は対戦相手とする。朝の競技開始前の全体での練習時間は設定しない。
 - ④ コートは、ジュニアの部男女は1～6コート(メインアリーナ北側)、ジュニア新人女子は7～12コート(メインアリーナ北側)、ジュニア新人男子は21～26コート(サブアリーナ)で実施する。
 - ⑤ 試合で敗退し敗者審判を終えたら、試合を観戦や応援をせずに、速やかに観客席、アリーナから退出すること。(概ね30分以内)
- (6) 上記以外の感染防止対策の留意事項等(受付、動線、観客席の座席、飲食等)については、追って、県バドミントン協会HPに掲載する。

17 その他

- (1) 全国大会出場者は、県予選大会の当日に参加申込み手続きを行う。参加料(1人1種目 3,000円)を準備願います。
- (2) 本大会は、原則として敗者審判制とする。なお、主審、ラインジャッジ及び得点係は、県バドミントン協会審判委員会、村山地区内高等学校、天童市内中学校等に協力を依頼し実施します。

〈本要項に関する問い合わせ〉

山形県バドミントン協会

競技委員長 油井 敏和

e-Mail thankyouty7@gmail.com